

コレクティブ 国家の嘘 (2019)

COLECTIV
COLLECTIVE

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 ルーマニア／ルクセンブルク／ドイツ

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2021/10/02

公開情報 トランスフォーマー

映倫 G

【キャッチコピー】

薄められた真実――

【解説】

2015年10月30日、ルーマニアのライブハウス“コレクティブ”で火災が発生し、死者27名、負傷者180名を出す大惨事となる。しかしその後、本来亡くなるはずのない負傷者が治療を受けていた複数の病院で次々と命を落とし、最終的にその数は当初の死者数を大きく上回ることに。この異常事態にも政府は医療体制に問題はないと繰り返すのみ。ほとんどのメディアがそれを追認していく中、スポーツ紙“ガゼタ・スポルトゥリロル”の記者たちは一連の経緯に疑問を抱き、地道な調査を進めていた。本作は「トトとふたりの姉」のアレクサンダー・ナナウ監督が彼らの調査報道の過程に完全密着し、医療をめぐる巨大な汚職の実態と権力の腐敗が次々と暴かれていくさまを進行形で記録した衝撃のドキュメンタリー。

【クレジット】

監督	アレクサンダー・ナナウ	Alexander Nanau
製作	アレクサンダー・ナナウ	Alexander Nanau
	ビアンカ・オアナ	Bianca Oana
撮影	アレクサンダー・ナナウ	Alexander Nanau
編集	アレクサンダー・ナナウ	Alexander Nanau
	ジョージ・クラッグ	George Cragg
	ダナ・ブネスク	Dana Bunescu
音楽	キャン・バヤニ	Kyan Bayani